



こくたか連携だより



〒370-0829 群馬県高崎市高松町36

代表 (TEL) 027-322-5901

地域医療支援・連携センター (TEL) 027-322-5835

(FAX) 027-322-5925

2月号

(第85号・平成26年発行)

『高崎総合医療センターの医師臨床研修』



産婦人科部長 (教育担当)

伊藤 郁朗

平成16年度より、新医師臨床研修制度がスタートし、当センターも基幹型研修病院として研修医の教育に携わっています。この研修の理念は、医師としての人格を涵養し、プライマリ・ケアにおける基本的な診察能力を身に付けることです。医師の役割は診療が第一ですが、それ以外にも、医学生、研修医、後輩医師の教育、医学発展のための研究といったものがあります。現在当センターでは、13名の研修医を採用し教育にあたっています。



次ページへ

【理念】

患者さんから信頼される病院を目指します

【基本方針】

- 常に患者さん本位の医療を心がけます
- 研鑽に励み、安全で良質な医療を提供します
- 医療連携を積極的に推進し、地域医療に貢献します
- 良き医療従事者の育成に努めます
- 臨床研究を推進します
- 健全な病院経営を行います

【看護の理念】

人間の尊厳を大切にし、専門的な知識、技術を持ち、心のこもった看護を提供します

【患者さんの権利を守ります】

- 誰でも良質で安全な医療を受ける権利があります
- 患者さんの人格や価値観が尊重され、医療提供者との相互協力のもとで医療を受ける権利があります
- 病気、治療等について、十分な説明を受ける権利があります
- 他の医師の意見(センカンドオピニオン)を求める権利があります
- 病気等について十分な説明を受けたうえで、自分の意志で検査や治療方法を選択したり、他の医療機関を選択する権利があります
- 医療情報に関する個人のプライバシーが守られる権利があります

つづき



前ページより

研修医は、日々の診療に指導医とともに参加し、当直でも上級医とともに救急患者の診療にあたっています。この診療の経験こそが、研修医に医師としての人格と基本的な診療能力を身に付けるために最も重要なものです。上級医からの研修医向け講習会や、様々な研修会、CPC（病理示説）などにも参加しています。研修医たちは日々新しい症例に向き合い、お互い切磋琢磨して診療にあたっています。また、これらの症例について、これまでの研究報告などの論文を参考にして理解を深めています。その中で貴重な症例については、自らも学会報告を行い、他の病院や大学の医師たちなどと討論を行い、医学の発展に少しでも寄与できるように頑張っています。この2年間で、研修医の学会発表は20例を越えています。その中でも、優秀な症例については、それぞれの学会で表彰などの対象になります。今年度も、八木 直樹研修医が、国立病院総合医学会で、月田 貴和子研修医は、日本消化器病学会関東支部例会で奨励賞など受賞しています。

また、群馬大学をはじめとする医学生の短期実習受け入れなど、卒前教育も行っています。

3月いっぱいまで6名の研修医が研修を修了し、それぞれの進路に旅立っていきます。4月からは9名の新研修医が採用の予定であり、さらに若い力で当センターに活気を与えてくれるものと信じています。この研修医の教育が、人材育成のひとつとして、当センターのさらなる発展に必ずや役に立つと思います。我々指導医も研修医とともに研鑽し、勉強を続けていきたいと思っています。教育が順調に行われれば優秀な人材がさらに集まり、ますます、地域の方々のお役に立てると思います。患者さんや地域の先生方にも、研修医の教育にご理解、ご協力をお願いします。



市民健康医学講座

『H I V ・ A I D S の 現 在 ・ 過 去 ・ 未 来 』



総合診療科医長 合田 史

AIDS（エイズ：後天性免疫不全症候群）という病気が世に知られるようになり30年あまりが経過しました。この間AIDSに関する様々な事件や医学の進歩がありました。今回はAIDSの歴史、現在の治療、今後の展望や問題点等について講演させていただきました。

1981年にアメリカで発見されたこの病気はAIDSと命名され、その後原因であるHIV（エイズウイルス）が発見されました。世界中に拡がり1986年には日本国内初のAIDS患者が発生しました。以後国内でも次第に患者が増加し、1980年代後半にはエイズパニックと呼ばれる状態が何度か起こっています。

1987年初のAIDS治療薬が認可され治療が試行されました。間もなく薬の効かないHIVが出現し、思うような治療効果が得られない時期がありました。しかし複数の抗HIV薬が開発され、これらの組み合わせによりAIDS治療することにより、しっかりと体内のHIVを抑制することができるようになりました。これが1996年から始まった多剤併用療法（HAART）の幕開けでした。以後、多くの抗HIV薬が開発され、現在は20種類以上に増えました。生涯内服し続けなければなりません。きちんと治療することによりAIDSは「必ず死に至る病」から、コントロール可能な「慢性感染症」という位置づけにかわりました。

治療の進歩に伴い、予後は格段に良くなっています。現在でも様々な薬の開発、ワクチンの研究などが行われていますが、AIDSはまだ完全に治癒することはできない疾患です。世界で1例だけ、骨髄移植によりAIDSが治癒した人もいます。このことからAIDSは今後治癒可能となるだろうと期待は持てますが、それがいつのことかはまだわかりません。

また予後はよくなりましたが多くの問題点も残っています。まだ治癒が望めないというのも一つです。予防のワクチン開発も目途が立っていないこと、患者の高齢化によりいろいろな合併症が出てくるということ、世の中に未だに差別意識が残っていることなどがあります。こういった問題点の解決のためには医療だけではなく社会や行政、教育といった面からもAIDSの対策をしていく必要があると思います。

放射線治療の適応が広がっています

平成24年4月から高精度放射線治療装置 (Novalis Tx) が導入され、脳転移への定位放射線治療が開始されました。脳転移は終末期医療に於いて、QOLを低下させる大きな要因の一つであり、その解消に有効な手段とされています。

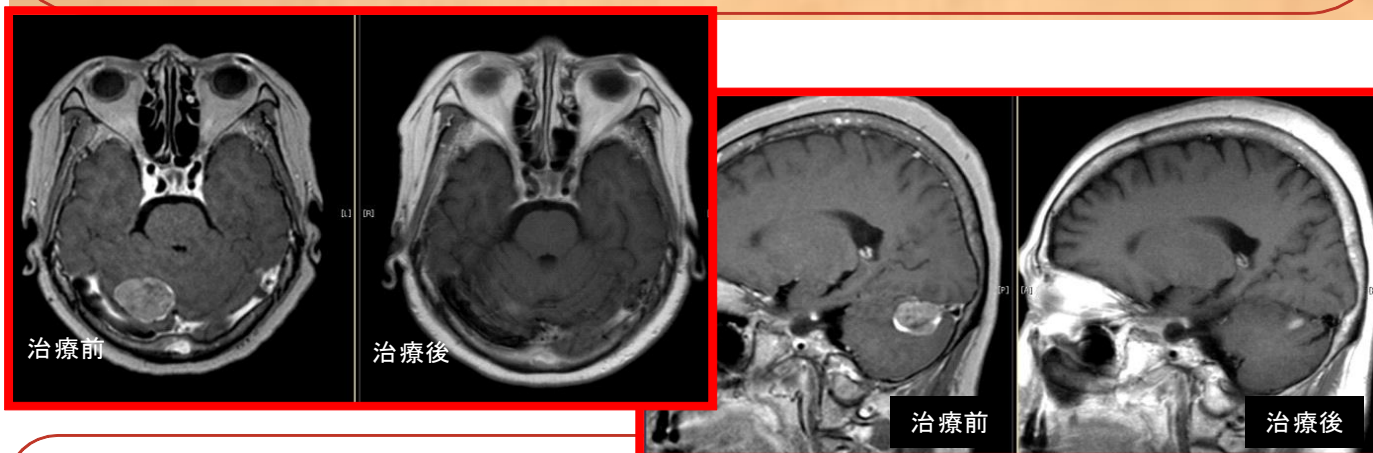
定位放射線治療とは...

標的に大線量の放射線を集中させる治療のことで、 γ -Knife (ガンマナイフ) と同等の局所制御が期待されます。

高精度放射線治療装置 (Novalis Tx) は、....

高度な照射位置精度が必要であるため、ガンマナイフでは局所麻酔を伴う固定が必須でしたが、Novalis Txでは、Flame less固定 (専用Shellによる固定) を導入し低侵襲性を実現しています。

また、画像誘導装置を使用し1 [mm]以内の精度で実施しています。



定位放射線治療のために...

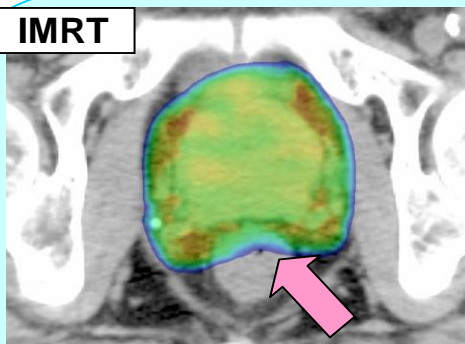
正確な標的設定が必要であるため造影MRI検査と固定用Shellの作成が必須です。また治療にかかる時間は、1回約30分程度です。

強度変調放射線治療 (IMRT) の紹介

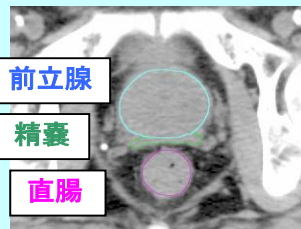
当センターでは平成 22 年 10 月から前立腺がんに対する強度変調放射線治療 (IMRT) を開始しました。平成 24 年 4 月には高精度放射線治療装置 (Novalis Tx) が稼働し、多くの患者さんを治療しています。

強度変調放射線治療 (IMRT) とは…

照射野の形状を変化させたビームを複数用いて、腫瘍の形に適した放射線治療を行う新しい照射方法です。腫瘍に放射線を集中させ、周囲の正常組織への放射線を減らすことができるため、副作用を増やすことなく、腫瘍により強い放射線をあてることが可能となります。



直腸を避けた凹みのある線量分布が可能なのが IMRT の特徴です



前立腺
精嚢
直腸

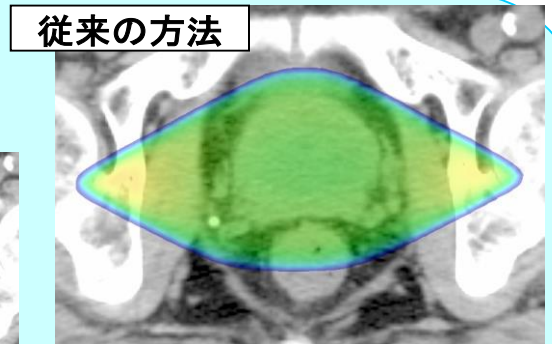
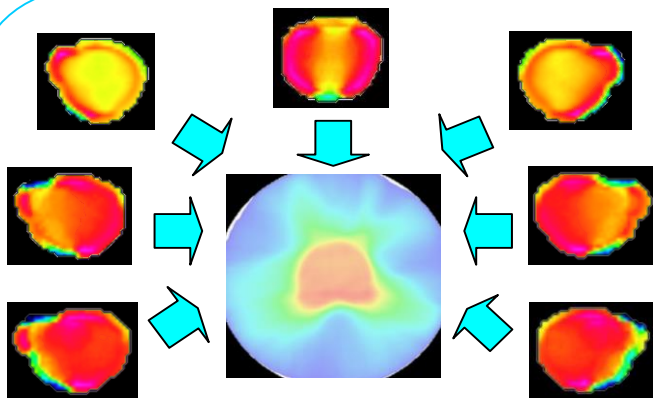


図 IMRT の線量分布の特徴 (左:IMRT, 右:従来の方法)

IMRT では、前立腺の周辺にある臓器 (直腸や膀胱など) を避けて照射することができます。比較的強い放射線のあたる場所のみカラースケールで表示しています (周辺にある臓器に放射線が全くあたらないわけではありません)。



参考 強度変調放射線治療 (IMRT) のイメージ

強弱をつけた放射線を複数の方向から組み合わせることで、腫瘍の形に合わせて放射線をあてることができます。

IMRT の実際…

- ・高精度の放射線治療のため、準備から治療開始まで約 2 週間かかります。
 - 治療計画 CT
 - ↓ 検証に約 2 週間かかります
 - 放射線治療開始
- ・画像誘導装置を使用し、毎回位置を確認しています。
- ・実際の治療時間は 15-20 分です。
- ・治療期間は 7-8 週です。

地域医療支援・連携センターに連絡いただければ、放射線科の初診予約をいたします。
電話 027-322-5835 (直通)



泌尿器科で前立腺生検を行っていますのであわせてご相談ください。

がん診療連携拠点病院 がん相談支援センターについて

がん相談支援センターとは

「がん診療連携拠点病院の整備に関する指針」（平成20年3月1日改定）では、がん診療連携拠点病院の指定要件の中に、患者・家族に対してがん医療に関する正確な情報に基づいて相談・支援を行うため、相談支援センターを設置し研修を修了した相談員を配置することが義務付けられています。また、がん患者の療養上の相談、セカンドオピニオンに関する相談等が業務として明記されています。

当センターでは、専門の研修を修了した相談員を配置し、相談窓口を設置しています。がんの治療を受けるうえで、患者さん・ご家族が抱える様々な心配や悩みや生活に対する不安な事など、相談員（ソーシャルワーカー、専門の看護師）が、電話相談や直接ご相談をさせていただき、解決のお手伝いをさせていただいています。遠慮なくご相談ください。

治療にかかる
費用が心配。

退院後の療養
生活について
相談したい。

仕事は続けられ
ますか？



セカンドオピニオン
はどうやって受けた
らいいでしょうか？

地域医療支援・連携センター
(がん相談支援センター)

時間：平日 8:30～17:15



がん患者さんやそのご家族の集いです

ほっとサロン・たかさき



お茶を飲みながら
病気のことや日々の生活のことなど
お話しませんか？

当日は、高崎総合医療センター相談支援センター
の看護師やソーシャルワーカーも参加いたします。

当センターでは、がん
サロンを毎月1回開催し
ております。

がん患者さんやその
ご家族に、ご自由に参加
して頂いております。

事前の申し込みは必要
ありません。

とき：平成25年	4月26日（金）	5月24日（金）
	6月28日（金）	7月26日（金）
	8月23日（金）	9月27日（金）
	10月25日（金）	11月22日（金）
	12月20日（金）	
平成26年	1月24日（金）	2月28日（金）
	3月28日（金）	

毎回 13時 30分～15時 30分

ところ：※開催場所が、下記に変更となりました。

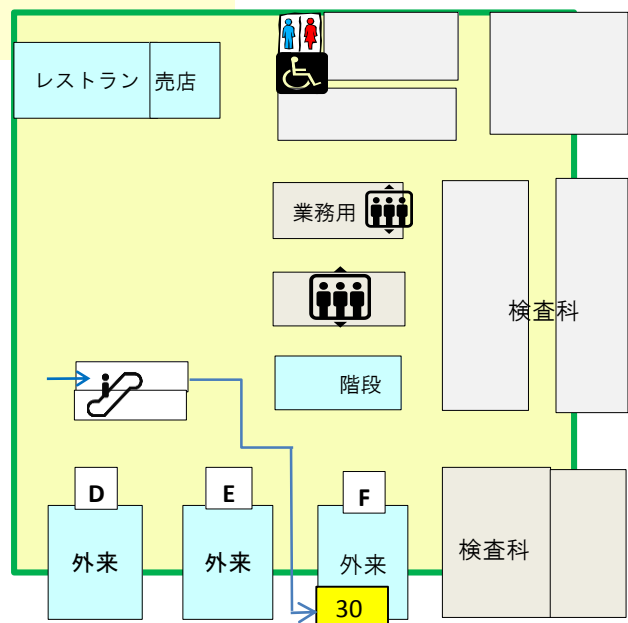
高崎総合医療センター2階,Fブース30番の診察室。

皆さまのご参加を
お待ちしております。



●当院へ駐車の場合、駐車料金（4時間まで200円）がかかります。
ご了承下さい。サロンについてのお問い合わせは、高崎総合医療センター
癌相談支援センターまでお願い致します。
電話：027-322-5901(病院代表)

2階ほっとサロン案内図



医療機器共同利用のご案内

～医療機器共同利用について～

当センターで保有しています医療機器を、地域の医療機関の先生方にもご利用いただき、患者さんの診療および治療に役立てていただくため、医療機器の共同利用を行っています。

このシステムのご利用にあたり、手続きが必要です。手続きに関するお問い合わせは、地域医療支援・連携センターまでご連絡ください。

<お問い合わせ>

地域医療支援・連携センター
(平日 8:30～17:00の間)

直通電話 027-322-5835
直通FAX 027-322-5925

○検査項目一覧

CT	通常撮影の他に		
	・CTAngio	脳血管	
		胸部大動脈	
		腹部大動脈	
・CTコロノグラフィ	下肢血管		
・Dual Source CT	大腸		
MRI	通常撮影の他に		
	・MR Angio	脳血管	
		冠動脈	
	・MRトラクトグラフィ		
	・MR VSRAD		
	・MRS		
・MRCP			
核医学検査	・頭部	脳血流シンチ	IMP
			ECD
		神経受容体	ベンゾダイン
	・頭頸部	唾液腺シンチ	TcO ₄ ⁻
	・甲状腺	ヨード摂取率	
		副甲状腺	MIBI
	・肺	換気	Kr
		血流	MAA
	・心臓	安静心筋	Tc・MIBG
		薬物負荷心筋	Tc
		心筋脂肪酸代謝	2核種
	・腹部	副腎皮質	アドステロール
副腎髄質		I-123MIBG	
腎臓			
・全身	骨		
	ガリウム		

※ 核医学の検査項目は実施できる曜日が限られております。キャンセルが出来ません。

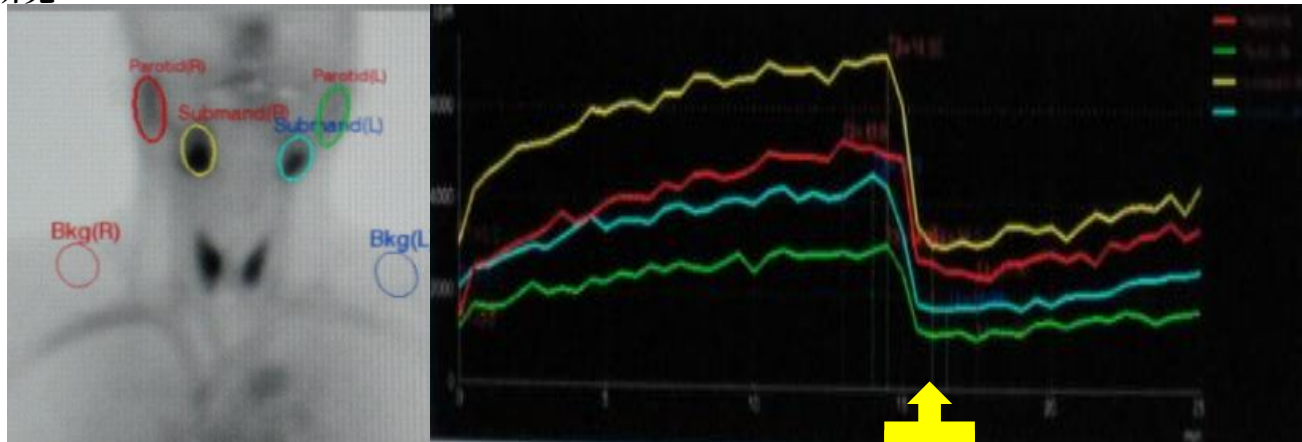
事前準備が必要な場合がございますので、予約の際に当センター放射線技師が対応いたします。

唾液腺シンチ (唾液腺腫瘍、唾液腺炎、シェーグレン症候群など)

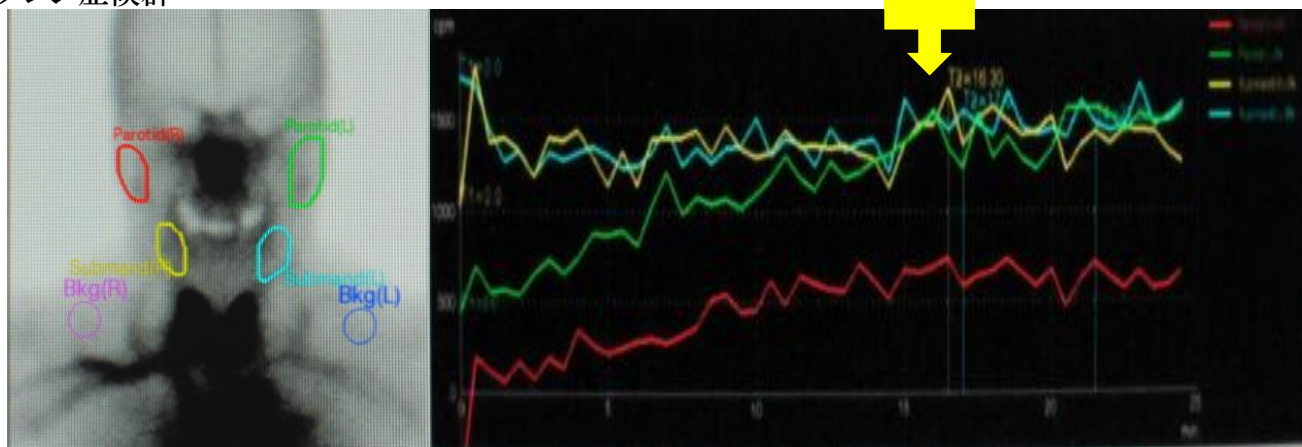
$^{99m}\text{TcO}_4^-$ のRI薬品を使用して、耳下腺、顎下腺の機能を評価できます。この検査では、唾液の生成及び排泄の機能がわかります。また、グラフにより集積・排泄がわかりやすく表示できます。

前処置：検査直前の飲水

正常所見



シェーグレン症候群



臨床評価方法

腫瘍性病変及びシェーグレン症候群が主な適応疾患

腫瘍性病変では集積の有無と排泄反応の程度により唾液腺由来なのかその周囲組織なのかが判別可能となる。

シェーグレン症候群では集積及び排泄反応共に鈍いとされる。

同様に反応性が悪い疾患として、唾液腺炎やサルコイドーシス、放射線照射後の障害などがある。

検査の流れ



検査時間は約1時間で終了。

その後データ (写真) を引き渡し、費用は3割負担で約1万円となります。

セカンドオピニオンのご案内

当センターではセカンドオピニオン外来を実施しております。
概要につきましては以下のとおりです。

◆◇対象患者さん◆◇

- ・現在当センター以外の医療機関で診療を受けている患者さん、ご家族
- ・現在の主治医（他医療機関）の診断及び治療方針について、当センター医師に参考意見を求め、患者さんご本人が自らの疾患をより理解し適切な診療を選択する等の為に、セカンドオピニオン外来の活用を望む方
- ・原則として主治医（他医療機関）からセカンドオピニオンを目的とした紹介状及びフィルム等の検査資料を当院に提供可能な患者さん、ご家族であることを要します（主治医にセカンドオピニオンを受けるための紹介状等をお願いすれば対応してもらえます）
- ・相談者をご家族の場合は、原則として患者さんの同意を得た場合といたします

◆◇実施診療科◆◇ 【各科の専門医が対応いたします】

内科・神経内科・精神科・呼吸器内科・消化器内科・循環器内科・小児科
外科・乳腺、内分泌外科・整形外科・脳神経外科・呼吸器外科・心臓血管外科
皮膚科・産婦人科・泌尿器科・眼科・放射線診断科・放射線治療科・歯科口腔外科

◆◇予約方法◆◇

*完全予約制です

受付時間 月曜～金曜 8時30分～17時の間

※ 精神科の受付時間は 月曜～金曜 8時30分～12時迄となります

事前にご予約電話を受け付け、担当専門医と日程調整を行った後に折り返し当センターより連絡させていただきます

代表 027-322-5901 にお電話頂きセカンドオピニオン係とお申し付け下さい

◆◇セカンドオピニオン外来時間◆◇

月曜～金曜 13時30分から15時30分の間で調整
(診療科によって曜日は異なります)

◆◇費用◆◇

30分 5,250円(税込)とし、1回 10,500円が上限となります

セカンドオピニオン外来担当表

科名	医師名	専門	曜日
内科	佐藤 正通	内科全般、血液内科	火曜日
神経内科	石黒 幸司	神経内科学、神経内科一般、水頭症の診断と治療	金曜日
精神科	井田 逸朗	メンタルヘルス	月曜日、火曜日、水曜日、木曜日、金曜日
呼吸器内科	茂木 充	呼吸器全般	金曜日
	清水 雄至	呼吸器全般、アレルギー疾患(眼・鼻・皮膚・眼除く)	火曜日、金曜日
消化器内科	高木 均	肝臓、胆、膵臓	火曜日、水曜日
	工藤 智洋	食道、胃、大腸	火曜日、木曜日
	長沼 篤	消化器病一般、肝臓病	木曜日
循環器内科	佐々木 豊志	冠動脈インターベンションの適応、バイパス手術の適応、浸襲的治療の可否、循環器全般	金曜日
	広井 知歳	狭心症・心筋梗塞の治療(カテーテル治療)	金曜日
小児科	五十嵐 恒雄	小児科全般・未熟児・新生児	水曜日
外科	饗場 正明	消化器外科全般	水曜日(14:30~15:30)
	坂元 一郎	消化器外科全般	水曜日
乳腺・内分泌外科	鯉淵 幸生	乳癌全般・甲状腺外科	金曜日(午前)
整形外科	新井 厚	脊椎・脊髄疾患、整形外科全般	月曜日
脳神経外科	栗原 秀行	脳・脊髄腫瘍、脳神経外科全般	火曜日
	笹口 修男	脳血管障害	木曜日
呼吸器外科	菅野 雅之	肺癌、縦隔腫瘍、呼吸器外科全般	木曜日
心臓血管外科	坂田 一宏	心臓血管外科全般(小児などの先天性疾患は除く)	木曜日
皮膚科	龍崎 圭一郎	皮膚外科、皮膚腫瘍	火曜日
産婦人科	伊藤 郁朗	婦人科腫瘍、緩和ケア	火曜日、金曜日
泌尿器科	牧野 武雄	泌尿器科全般	金曜日
眼科	土屋 明	眼科全般(眼腫瘍を除く)	水曜日、木曜日
放射線診断科	根岸 幾	画像診断CT・MR中心	木曜日(平成24年7月~)
	佐藤 洋一	画像診断CT・MR中心	火曜日
放射線治療科	北本 佳住	悪性疾患の放射線治療	火曜日
歯科口腔外科	高崎 義人	口腔外科全般、顎変形症、インプラント	月曜日、水曜日、木曜日

医師 紹介コーナー



当センターの医師を紹介します



消化器科 小柏 剛（おがしわ つよし）

消化器科医として平成24年4月から勤務をしており、消化器疾患の中でも主に大腸疾患(大腸癌、炎症性腸疾患)を中心に診療をさせて頂いております。

2人に1人が癌を発症し、3人に1人が癌で亡くなる時代となっており、なかでも大腸癌は近年増加傾向にあります。胃癌に次いで多く癌全体の2割を占めています。男性では胃癌に次いで第2位、女性では乳がんを抜いて第1位となりました。しかし、死亡数で見ると肺癌、胃癌に次いで第3位です。これは早期に診断され、適切な治療ができている証拠であると言えます。現在、大腸癌健診として便潜血反応が実施されております。近年、受診率が増加しているものの、精密検査を受診する割合はそれほど多くはありません。精密検査は大腸内視鏡検査が一般的ですが、痛み、恥ずかしさも少ないカプセル内視鏡、CTで代用することも可能になりつつあります。早期発見、早期治療のタイミングを逃さないためにも、精密検査を受診して頂ければと思います。大腸内視鏡検査はやはり抵抗が強い検査ではありますが、皆様のお役に立てるよう丁寧な検査を実施していきたいと考えております。検査に関して疑問があればご相談ください。今後も宜しくお願い致します。



整形外科 園田 裕之（そのだ ひろゆき）

はじめまして、整形外科の園田裕之と申します。

出身は群馬県前橋市、出身大学は群馬大学で、前橋や伊勢崎、高崎などの群馬大学の関連病院で勤務して参りました。平成25年4月から当センターで勤務しております。整形外科は骨、関節、筋肉や靭帯等の軟部組織、神経など臓器の中でも運動器と呼ばれる様々な器官を治療対象としており、外傷をはじめとして、先天性疾患、加齢に伴う変性疾患など子供からお年寄りまで様々な年齢層の患者さんがおります。診療に際しては患者さんそれぞれに合った治療方法を提案し、丁寧に説明することを心がけております。高崎の地域医療に貢献するべく尽力していく所存です。どうぞよろしくお願い致します。

登録医 ご紹介コーナー

● 当センターの登録医の先生をご紹介します。

小倉クリニック



小倉 道郎 院長

内科、歯科のクリニックです。
親切・丁寧・的確な診療をモットーにしております。
健康に関する事は何でもお気軽に御相談下さい。

【院長】小倉 道郎

【所在地】高崎市柴崎町60-11

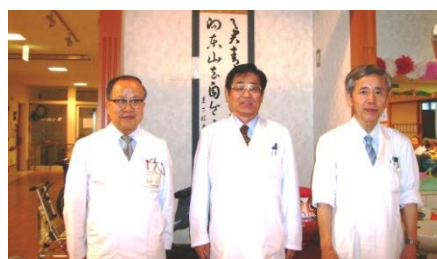
【電話】027-352-1811

【診療科】循環器科・内科・小児歯科・歯科



内科：小倉 道郎（院長）
日本循環器学会認定循環器専門医
歯科：小倉 聖名子
小児歯科が専門ですが一般歯科診療も行います。

吉井中央診療所



松崎先生 江原院長 功刀先生

【院長】江原 洋一

【所在地】高崎市吉井町吉井415-1

【電話】027-387-5889

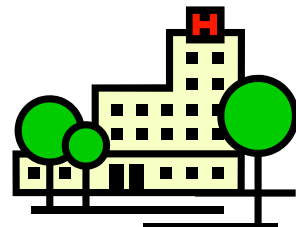
【診療科】内科・小児科・産婦人科・皮膚科
心療内科・消化器科
リハビリテーション科

当院の診療につきましては、日頃より地域の皆様、先生方には絶大なるご理解ご支援をいただき、心より御礼申し上げます。今後も常に皆様の傍らに寄り添う“かかりつけ医”として地域の医療はもとより、保健・福祉の向上にお役に立てるよう取り組んでいく所存でございますので、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。昭和51年創立以来家庭医機能を持った全人的医療をモットーにプライマリーケアからターミナルケアまで全ての分野をカバーして参りました。また、平成9年から、介護老人保健施設を併設し、高齢になっても地域で安心して暮らせるよう支援するべく取り組んでおります。

高崎総合医療センター 外来診療担当表

(平成26年2月1日現在)

	月	火	水	木	金
総合診療科・内科	佐藤 正通	合田 史	合田 史 <small>午前・一般 午後・予約専門外来</small>	佐藤 正通	佐藤 正通
	渡邊 俊樹	渡邊 俊樹	(大 高 行 博)	渡邊 俊樹	(川 田 悦 夫)
	相馬 宏光	相馬 宏光			
内分泌代謝外来		(石 井 角 保) 午後	(道 又 敏 夫)	(大 井 晋 介) (安 部 純) <small>午後・糖尿病</small>	
リウマチ外来	井上 誠				井上 誠
神経内科	金井 光康 (櫻 井 篤 志) <small>午後のみ・紹介・予約</small>	石黒 幸司	交 替 (再診のみ)	金井 光康	(櫻 井 篤 志)
	呼吸器内科	茂木 充 <small>予約のみ</small>	清水 雄至	茂木 充	清水 雄至
消化器内科	相澤 智弘		原田 直之	原田 直之	相澤 智弘
	高木 均	高木 均	宮前 直美	工藤 智洋	高木 均
	長沼 篤	星野 崇	林 絵理	長沼 篤	工藤 智洋
	林 絵理 <small>新患のみ</small> (蘇 原 直 人) 午後	小柏 剛	上原 早苗	小柏 剛	星野 崇
内視鏡検査	星野 / 上原	工藤 智洋	相馬 / 小柏	高木 / 宮前	長沼 / 林
循環器内科 (ハートモニター外来)	佐々木 豊志	福田 延昭	佐々木 豊志	佐々木 豊志	柳澤 三朗
	齋藤 章宏	岩瀬 晴香	広井 知歳	静 毅人	小林 紘生
	小林 洋明	(金 澤 紀 雄) <small>再診のみ</small>	静 毅人	福田 延昭	(本 多 忠 暁)
	静 毅人 <small>新患のみ</small>			齋藤 章宏 (金 澤 紀 雄) <small>再診のみ</small>	
精神科	井田 逸朗	井田 逸朗	井田 逸朗	井田 逸朗	井田 逸朗
	須藤 哲	須藤 哲	須藤 哲		須藤 哲
小児科	奥野 はるな	宮川 陽一	神尾 綾乃 <small>乳児検診・一般</small>	宮川 陽一	佐藤 幸一郎
	五十嵐 恒雄 <small>午前のみ・紹介・予約</small>	佐藤 幸一郎	五十嵐 恒雄 <small>午前のみ・紹介・予約</small>	奥野 はるな	橋本 真理 <small>午前のみ・紹介・予約</small>
	小林 美帆 <small>紹介・予約</small>	五十嵐 恒雄 <small>午後のみ・紹介・予約</small>	奥野 はるな <small>午後のみ・紹介・予約</small>	佐藤 幸一郎 <small>午後のみ・紹介・予約</small>	五十嵐 恒雄 <small>午後のみ・紹介・予約</small>
	佐藤 幸一郎 <small>午後のみ・紹介・予約</small>	神尾 綾乃 <small>午後のみ・紹介・予約</small>		橋本 真理 <small>午後のみ・紹介・予約</small>	宮川 陽一 <small>午後のみ・紹介・予約</small>
外科	坂元 一郎 <small>[消化器]</small>	<手術日>	饗場 正明 <small>[消化器]</small>	小川 哲史	清水 尚
	宮前 洋平			茂木 陽子	戸谷 裕之
ストーマ外来			第2・4週日午後のみ・予約	第1・3・5週日午後のみ・予約	
泌尿器科	(牧 野 武 雄)	(高 橋 悟)	(松 井 強)	(牧 野 武 雄)	(牧 野 武 雄)
緩和医療科	田 中 俊 行		田 中 俊 行	田 中 俊 行	田 中 俊 行



当センターは、地域医療支援病院として運営しております。
かかりつけ医の先生からの紹介状をご持参願います。

高崎総合医療センター 外来診療担当表

(平成26年2月1日現在)

	月	火	水	木	金
乳腺・内分泌外科	鯉淵 幸生 <small>〔乳腺・甲状腺〕</small>	鯉淵 幸生 <small>〔乳腺・甲状腺〕</small>	鯉淵 幸生 <small>〔乳腺・甲状腺〕</small>	(高他大輔) <small>隔週</small>	鯉淵 幸生 <small>第2・4週目</small>
		小田原 宏樹	小田原 宏樹		小田原 宏樹 <small>第1・3・5週目</small>
常田 祐子					
心臓血管外科	<手術日>		山岸 敏治	坂田 一宏	
呼吸器外科		渥 實 潤	<手術日>	菅野 雅之	
整形外科	新井 厚	<毎週交替>	新井 厚	<手術日>	大澤 敏久
	荒 毅	(須藤 執道)	大澤 敏久		園田 裕之
	園田 裕之	(柳澤 信明) <small>午後</small>	荒 毅		
形成外科	<手術日> <small>(午前)</small>	内田 悦弘	<手術日> <small>(午前)</small>	内田 悦弘	
脳神経外科	吉田 貴明	栗原 秀行	<手術日>	笹口 修男	大谷 敏幸
皮膚科	龍崎 圭一郎	龍崎 圭一郎 <small>〔学外来〕午後予約</small>	<手術日>	龍崎 圭一郎	龍崎 圭一郎
	岡田 悦子	岡田 悦子		岡田 悦子	岡田 悦子
産婦人科	伊藤 郁朗	伊藤 郁朗	矢崎 聡	片貝 栄樹	伊藤 郁朗
	片貝 栄樹	片貝 栄樹	(木暮 圭子) <small><産後相談></small>	多胡 佳織	青木 宏
	矢崎 聡	青木 宏		(金井 眞理)	多胡 佳織
眼科	土屋 明	土屋 明	土屋 明	土屋 明	土屋 明
放射線治療科	北本 佳住 <small>紹介・予約</small>	北本 佳住 <small>紹介・予約</small>		北本 佳住 <small>紹介・予約</small>	北本 佳住 <small>紹介・予約</small>
	永島 潤 <small>紹介・予約</small>	永島 潤 <small>紹介・予約</small>		永島 潤 <small>紹介・予約</small>	永島 潤 <small>紹介・予約</small>
歯科口腔外科	高崎 義人 <small>紹介・予約</small>	<手術日>	高崎 義人 <small>紹介・予約</small>	高崎 義人 <small>紹介・予約</small>	高崎 義人 <small>紹介・予約</small>
	稲川 元明 <small>紹介・予約</small>		稲川 元明 <small>紹介・予約</small>	稲川 元明 <small>紹介・予約</small>	稲川 元明 <small>紹介・予約</small>
	片山 雅文 <small>紹介・予約</small>		片山 雅文 <small>紹介・予約</small>	片山 雅文 <small>紹介・予約</small>	片山 雅文 <small>紹介・予約</small>
	萩原 僚一 <small>紹介・予約</small>		萩原 僚一 <small>紹介・予約</small>	萩原 僚一 <small>紹介・予約</small>	萩原 僚一 <small>紹介・予約</small>
	引田 正宣 <small>紹介・予約</small>		引田 正宣 <small>紹介・予約</small>	引田 正宣 <small>紹介・予約</small>	引田 正宣 <small>紹介・予約</small>
摂食・嚥下、口腔 ケア外来			稲川 元明 <small>紹介・予約</small>		
			(佐藤 光保) <small>紹介・予約</small>		

- (注) 1. 受付時間は08:30～11:00迄となっております。予約の場合は、最終予約時間迄となっております。なお、再来受付機は08:15から受付しております。
 2. 精神科の初診の患者さんは完全予約制となります。精神科外来までご連絡をいただき、来院日のご予約をお願いいたします。
 3. 土、日、祝日、年末年始は休診です。
 4. 紹介状のお持ちの方、紹介事前予約の方は、地域医療支援連携センター窓口で受け付けております。
 5. 学会等により、休診または医師が交替する場合があります。院内掲示をご覧ください。
 6. 待ち時間を少なくするため予約診療をお勧めします。診療予約は、各科外来で医師にご相談ください。
 7. ()の医師は非常勤です。

当センターへ紹介の際は、地域医療支援・連携センターを通じた事前予約にご協力下さい。

行事などのお知らせ ～当センターで実施する行事等～

【市民健康医学講座】

『リハビリテーションと作業療法の紹介』

講師：作業療法士長 菅原 寛

日時：平成26年3月19日(水)

18時～

場所：当センター2階 大会議室

対象：一般の方、医療従事者



【Cancer Board】

『喜ばれる食事へ向かって
～アンケート結果とこれからの化学療法食～』

日時：平成26年3月7日(金)

18時～

場所：当センター2階 大会議室

対象：医療従事者

【がん診療連携拠点病院講演会】

『がん患者の有する全人的苦痛のマネジメント』

日時：平成26年3月20日(木) 18:30～20:00

場所：当センター2階 大会議室

対象：医療従事者

【在宅・施設で胃ろうカテーテル交換を行います】

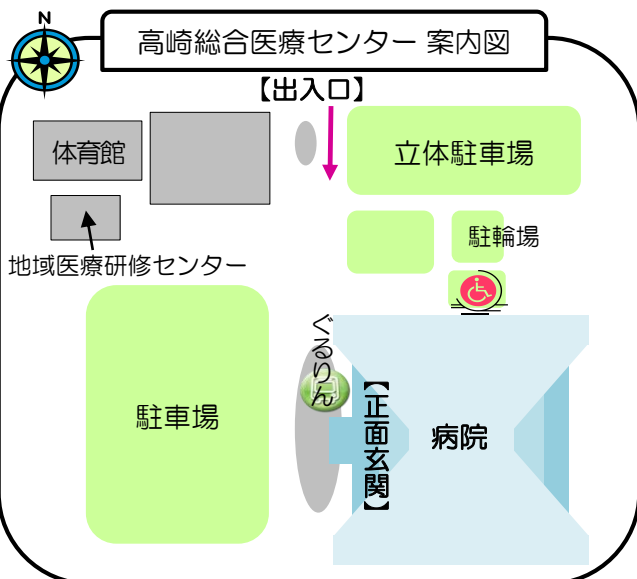
ぐんま栄養療法ネットワーク・高崎では、自宅で療養している患者や介護施設などに入所している患者に訪問して胃ろう交換を行います。ご希望の方は主治医とご相談の上、下記までご連絡下さい。



訪問日：毎月第3火曜日 午後（事前予約制）

連絡先：高崎総合医療センター内 地域医療支援・連携センター

直通電話：027-322-5835（8:30～17:00）



●●● バックナンバー ●●●

当センターのホームページより広報紙バックナンバーをご覧いただけます。

<http://www.tnho.jp/koho/index.html>

■■■ 編集室より ■■■

登録医の先生方からのご寄稿・ご意見をお待ちしております。地域医療支援・連携センターまでご連絡をお願い致します。

電話 027-322-5835

(地域医療支援・連携センター直通)